

助成者：	思沁夫	助成期間：	2016年4月～2018年3月（2年間）
所 属：	大阪大学グローバルコラボレーションセンター 特任准教授		

モンゴルにおけるサイレージ技術の導入を通じた自然災害への地域適応力の向上および防災・環境教育の普及、発展

【活動場所】モンゴル国オブルハンガイ県

【事業目的】越冬用飼料栽培とサイレージ技術の導入により、地域の防災・環境教育に貢献する
 主な活動内容：

- ①家畜越冬用飼料栽培地および飼料貯蔵庫の建設
 - ・環境保護区域から1キロの地点に越冬用飼料栽培地を開墾して栽培開始。
 - ・倉庫の建築。越冬用の飼料貯蔵およびサジの実の食品加工工場の役割を果たす。
- ②破損した柵の修理と設置範囲の拡大
 - ・保護区域の柵設置エリア5ヶ所の柵の管理・修理、及び希少植物生長の為の保護柵設置。
- ③環境教育活動の展開
 - ・歴史的遺産と越冬用飼料の利用・保存の環境教育、セミナーを4回実施。



家畜越冬用飼料貯蔵庫



柵の管理・修理